



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月27日  
上場取引所 東

上場会社名 SPK株式会社  
 コード番号 7466 URL <http://www.spk.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖 恭一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 藤井 修二 TEL 06-6454-2002  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月22日 配当支払開始予定日 2021年5月31日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月22日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	41,902	△4.5	2,044	5.1	2,042	5.7	1,383	△11.0
2020年3月期	43,860	2.3	1,945	1.0	1,932	0.7	1,553	9.3

(注) 包括利益 2021年3月期 1,361百万円 (△9.5%) 2020年3月期 1,504百万円 (8.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	137.74	—	7.5	7.6	4.9
2020年3月期	154.68	—	9.0	7.6	4.4

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	27,925	18,897	67.7	1,881.84
2020年3月期	25,832	17,888	69.2	1,781.31

(参考) 自己資本 2021年3月期 18,897百万円 2020年3月期 17,888百万円

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,349	△821	362	7,254
2020年3月期	1,082	207	△764	5,374

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2020年3月期	—	34.00	—	38.00	72.00	361	23.3	2.1
2021年3月期	—	16.00	—	21.00	37.00	371	26.9	2.0
2022年3月期(予想)	—	18.00	—	22.00	40.00		28.1	

(注) 1. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	13.5	1,000	24.2	1,000	25.8	680	27.0	67.72
通期	45,700	9.1	2,100	2.7	2,100	2.8	1,428	3.2	142.20

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社（社名）SPK USA HOLDINGS INC.、除外 1社（社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	10,453,800株	2020年3月期	10,453,800株
② 期末自己株式数	2021年3月期	411,712株	2020年3月期	411,712株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	10,042,088株	2020年3月期	10,042,105株

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	35,711	△4.8	1,492	9.0	2,106	38.6	1,629	34.1
2020年3月期	37,523	0.4	1,369	1.8	1,519	1.6	1,215	3.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	162.31	—
2020年3月期	121.07	—

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	23,235		16,433		70.7	1,636.44		
2020年3月期	21,007		15,124		72.0	1,506.12		

(参考) 自己資本 2021年3月期 16,433百万円 2020年3月期 15,124百万円

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(当連結会計年度における重要な子会社の異動) .....	11
(企業結合等関係) .....	12
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

## ① 当連結グループの業績

(単位：百万円、%)

	当連結会計年度	前連結会計年度	対前期比
売上高	41,902	43,860	95.5
営業利益	2,044	1,945	105.1
経常利益	2,042	1,932	105.7
親会社株主に帰属する当期純利益	1,383	1,553	89.0

## ② 連結売上高データ

(単位：百万円、%)

	当連結会計年度	前連結会計年度	対前期比
国内営業本部	24,281	24,052	101.0
海外営業本部	11,222	13,197	85.0
工機営業本部	4,248	4,719	90.0
CUSPA営業本部	2,148	1,891	113.6
連結売上高	41,902	43,860	95.5

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にありますが、海外経済の改善等もあり企業収益については一部に持ち直しの動きも出てきております。先行きについては、感染の動向に大きく影響されることが予想されるほか、米中の関係悪化など世界情勢にも引続き十分注意を払う必要があります。当社の事業領域である自動車アフターマーケット市場や建機・産業車輛市場においても、持ち直しに向かう動きが期待されていますが、引続き国内外の感染の動向や政治・経済の情勢を注視していく必要があります。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）の当連結会計年度の業績は売上高419億2百万円（前期比4.5%減少）、経常利益20億42百万円（同5.7%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益13億83百万円（同11.0%減少）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、従来の国内営業本部CUSPA部を、事業領域の開拓と意思決定の迅速化を目的として事業本部として独立させ、報告セグメントとしております。以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

## (国内営業本部)

国内営業本部は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に最大限の対策を講じつつ、自動車補修部品の供給を社会にとって重要なライフラインと認識し、取引先と一丸になって安定供給の維持に努めてまいりました。また、今後も引き続き自動車の機能部品・消耗部品の販売に徹底するとともに、EV車・HV車の普及をはじめとした新規商材の開発・販売にも注力してまいります。その結果、売上高は242億81百万円となり、前年同期比1.0%の増収となりました。

## (海外営業本部)

海外営業本部は、新型コロナウイルス感染症の影響からは全般的には回復傾向にありますが、世界的な流通コンテナ不足、配船スケジュールの乱れやアジアで引き続き拡大している新型コロナウイルス感染症により、売上高の減少に大きな影響を与えました。その結果、売上高は112億22百万円となり前年同期比15.0%の減収となりました。

## (工機営業本部)

工機営業本部は、新型コロナウイルス感染症の影響による、建設・農業・産業車輛メーカーの減産から、一部農機や小型建機顧客で生産回復がみられましたが、業界全体での本格的な回復には至らず、加えて、世界的な物流の混乱や半導体不足が顧客生産に影響を与え始めております。その結果、売上高は42億48百万円となり、前年同期比10.0%の減収となりました。

## (CUSPA営業本部)

CUSPA営業本部は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるカスタマイズパーツの消費マインド低下、モータースポーツやイベント等の開催延期・中止の多発など難しい環境が続く中、自社ブランドや総発売元・総輸入元の権利を有するブランドなど、当社が強みを持つ商材の拡販に集中して取り組みました。その結果、売上高は21億48百万円となり、前年同期比13.6%の増収となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末における流動資産は229億74百万円となり、前連結会計年度末と比較して15億10百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加18億79百万円、受取手形及び売掛金の減少88百万円および電子記録債権の減少2億30百万円によるものです。固定資産は49億50百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億82百万円の増加となりました。これは主に建設仮勘定の増加1億68百万円およびのれんの増加3億23百万円によるものです。

この結果、総資産は279億25百万円となり、前連結会計年度末と比較して20億92百万円の増加となりました。

## (負債)

当連結会計年度末における流動負債は72億18百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億22百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加1億92百万円によるものです。固定負債は18億9百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億60百万円の増加となりました。これは主に長期借入金の増加6億57百万円および社債の増加2億円によるものです。

この結果、負債合計は90億27百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億83百万円の増加となりました。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は188億97百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億9百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益13億83百万円の計上及び剰余金の配当3億51百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は67.7%（前連結会計年度末は69.2%）となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は期首に比べ18億79百万円増加（前連結会計年度は5億23百万円増加）し、当連結会計年度末には72億54百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は23億49百万円（前連結会計年度は10億82百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益20億42百万円と、法人税等の支払額6億50百万円によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は8億21百万円（前連結会計年度は2億7百万円の獲得）となりました。これは主に連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出3億96百万円と、有形固定資産の取得による支出3億29百万円によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は3億62百万円（前連結会計年度は7億64百万円の支出）となりました。これは主に長期借入れによる収入13億27百万円と、長期借入金の返済による支出6億4百万円と、配当金の支払による支出3億51百万円によるものです。

当社グループのキャッシュ・フロー指標は次のとおりであります。

	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	69.2	67.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	48.9	46.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	160.8	113.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	148.5	275.1

- (注) 自己資本比率 : 自己資本/総資産  
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産  
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー  
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

1. いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上している負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しについては東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、一部に持ち直しの機運は出てきているものの、足元では新型コロナウイルス感染症の拡大が再加速し、消費マインドの低下に加え、世界経済への影響も懸念され、先行き不透明な状態が続くものとみられております。特に国内においては、ワクチン確保の遅れから収束の長期化は否めず、企業収益の悪化や、大規模な雇用調整につながるおそれもあり、車の保有台数の減少や、自動車アフターマーケット市場での補修部品需要の低迷にも連鎖する可能性があります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

## ① 利益配分に関する基本方針

当社グループは、安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、株主の皆さまへの利益還元を経営の重要項目の一つと位置付けており、業績や財務状況などを勘案しながら、積極的に株主還元を努めております。

## ② 当期の剰余金の配当

当期の期末配当金につきましては、1株あたり21円とさせていただきます。すでに、2020年12月1日に実施済みの中間配当金1株当たり16円とあわせまして、年間配当金は1株あたり37円となります。これにより配当性向は26.9%となります。

## ③ 次期の剰余金の配当

次期の配当につきましては、連続増配も意識しながら、業績に連動した、従来以上に積極的な株主還元を努めてまいりたいと考えており、また、内部留保につきましては、今後の事業活動並びに経営基盤の強化を図るために有効活用してまいりたいと考えております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、引き続き日本基準を採用することとしておりますが、将来的なIFRSの適用に備え、その体制や時期について検討を進めております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,473,857	7,353,369
受取手形及び売掛金	8,744,819	8,656,292
電子記録債権	1,319,870	1,089,730
たな卸資産	5,136,195	5,145,856
未収入金	457,629	452,027
その他	347,435	319,510
貸倒引当金	△15,591	△42,274
流動資産合計	21,464,216	22,974,513
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,705,732	1,722,009
減価償却累計額	△744,555	△793,742
建物及び構築物(純額)	961,177	928,267
機械装置及び運搬具	527,889	544,321
減価償却累計額	△381,098	△418,920
機械装置及び運搬具(純額)	146,791	125,401
土地	1,893,072	1,893,072
リース資産	185,588	257,612
減価償却累計額	△132,017	△181,043
リース資産(純額)	53,570	76,569
建設仮勘定	—	168,440
その他	418,890	474,224
減価償却累計額	△330,281	△393,055
その他(純額)	88,608	81,168
有形固定資産合計	3,143,220	3,272,919
無形固定資産		
ソフトウェア	30,627	68,080
リース資産	103,152	93,886
のれん	—	323,172
その他	18,323	10,665
無形固定資産合計	152,103	495,804
投資その他の資産		
投資有価証券	256,433	312,177
繰延税金資産	229,294	227,419
退職給付に係る資産	25,970	33,944
その他	571,435	618,547
貸倒引当金	△10,511	△10,186
投資その他の資産合計	1,072,622	1,181,903
固定資産合計	4,367,946	4,950,628
資産合計	25,832,163	27,925,141

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,320,421	4,513,148
短期借入金	845,532	805,636
1年内返済予定の長期借入金	363,980	455,656
1年内償還予定の社債	—	20,000
未払法人税等	415,862	436,186
賞与引当金	205,000	208,202
その他	844,629	779,333
流動負債合計	6,995,425	7,218,163
固定負債		
退職給付に係る負債	462,337	473,227
長期借入金	285,312	942,699
社債	—	180,000
長期預り保証金	87,099	87,364
長期未払金	19,236	7,287
その他	94,642	118,759
固定負債合計	948,628	1,809,338
負債合計	7,944,053	9,027,501
純資産の部		
株主資本		
資本金	898,591	898,591
資本剰余金	961,044	961,044
利益剰余金	16,348,313	17,380,009
自己株式	△435,500	△435,500
株主資本合計	17,772,447	18,804,143
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,356	134,360
繰延ヘッジ損益	4,175	△4,158
為替換算調整勘定	16,130	△36,706
その他の包括利益累計額合計	115,661	93,496
純資産合計	17,888,109	18,897,640
負債純資産合計	25,832,163	27,925,141

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	43,860,058	41,902,143
売上原価	36,657,225	34,724,550
売上総利益	7,202,832	7,177,592
販売費及び一般管理費	5,257,758	5,133,584
営業利益	1,945,074	2,044,007
営業外収益		
受取利息	1,410	948
受取配当金	32,677	7,092
仕入割引	129,213	128,701
補助金収入	1,330	38,465
その他	46,960	53,301
営業外収益合計	211,591	228,508
営業外費用		
支払利息	7,293	8,540
売上割引	162,441	173,179
為替差損	37,152	31,363
その他	17,315	16,502
営業外費用合計	224,202	229,586
経常利益	1,932,462	2,042,930
特別利益		
固定資産売却益	142	1,517
投資有価証券売却益	356,537	—
出資金売却益	—	3,086
特別利益合計	356,680	4,604
特別損失		
事務所移転費用	402	979
固定資産除売却損	177	414
減損損失	—	4,107
特別損失合計	579	5,501
税金等調整前当期純利益	2,288,563	2,042,033
法人税、住民税及び事業税	744,395	668,728
法人税等調整額	△9,166	△9,864
法人税等合計	735,228	658,863
当期純利益	1,553,334	1,383,169
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,553,334	1,383,169

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,553,334	1,383,169
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,887	39,004
繰延ヘッジ損益	3,709	△8,333
為替換算調整勘定	△2,793	△52,836
その他の包括利益合計	△48,972	△22,165
包括利益	1,504,362	1,361,003
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,504,362	1,361,003
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	898,591	961,044	15,136,411	△435,365	16,560,681
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△341,432	—	△341,432
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	1,553,334	—	1,553,334
自己株式の取得	—	—	—	△135	△135
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	1,211,901	△135	1,211,765
当期末残高	898,591	961,044	16,348,313	△435,500	17,772,447

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	145,244	466	18,923	164,634	16,725,315
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△341,432
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	1,553,334
自己株式の取得	—	—	—	—	△135
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△49,887	3,709	△2,793	△48,972	△48,972
当期変動額合計	△49,887	3,709	△2,793	△48,972	1,162,793
当期末残高	95,356	4,175	16,130	115,661	17,888,109

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	898,591	961,044	16,348,313	△435,500	17,772,447
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△351,473	—	△351,473
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	1,383,169	—	1,383,169
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	1,031,696	—	1,031,696
当期末残高	898,591	961,044	17,380,009	△435,500	18,804,143

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	95,356	4,175	16,130	115,661	17,888,109
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△351,473
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	1,383,169
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	39,004	△8,333	△52,836	△22,165	△22,165
当期変動額合計	39,004	△8,333	△52,836	△22,165	1,009,530
当期末残高	134,360	△4,158	△36,706	93,496	18,897,640

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,288,563	2,042,033
減価償却費	222,350	243,457
のれん償却額	—	5,477
減損損失	—	4,107
長期前払費用償却額	3,339	3,125
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,623	26,372
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,194	3,202
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	41,086	2,916
受取利息及び受取配当金	△34,087	△8,040
支払利息	7,293	8,540
為替差損益 (△は益)	2,310	△437
有形固定資産除売却損益 (△は益)	34	△1,103
投資有価証券売却損益 (△は益)	△356,537	—
出資金売却損益 (△は益)	—	△3,086
売上債権の増減額 (△は増加)	8,789	306,785
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△209,424	126,830
仕入債務の増減額 (△は減少)	△229,384	170,182
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△44,576	38,665
未払消費税等の増減額 (△は減少)	203	26,633
その他	42,388	4,863
小計	1,730,778	3,000,526
利息及び配当金の受取額	33,886	7,868
利息の支払額	△7,293	△8,224
法人税等の支払額	△674,484	△650,459
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,082,887	2,349,711
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	432,352	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△396,370
子会社株式の取得による支出	△30,000	—
有形固定資産の取得による支出	△200,571	△329,165
有形固定資産の売却による収入	142	1,518
無形固定資産の取得による支出	△11,704	△50,545
貸付金の回収による収入	1,631	1,544
その他	15,742	△48,720
投資活動によるキャッシュ・フロー	207,593	△821,739
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△25,173	△104,862
長期借入れによる収入	120,000	1,327,924
長期借入金の返済による支出	△406,366	△604,598
社債の発行による収入	—	200,000
リース債務の返済による支出	△111,880	△104,577
配当金の支払額	△341,432	△351,473
自己株式の取得による支出	△135	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△764,988	362,412
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,171	△10,881
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	523,321	1,879,503
現金及び現金同等物の期首残高	4,851,391	5,374,713
現金及び現金同等物の期末残高	5,374,713	7,254,216

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

第2四半期連結会計期間において、SPK USA HOLDINGS INC. を新たに設立し、連結の範囲に含めております。その後、2020年10月5日に同社への増資を実行した結果、同社は特定子会社となりました。

また、特定子会社には該当しておりませんが、第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるSPK USA HOLDINGS INC. がNortheast Imported Parts & Accessories, Inc. の株式を取得し完全子会社化したことにより、同社を連結の範囲に含めております。

## (企業結合等関係)

## 取得による企業結合

## (1) 企業結合の概要

## ① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：Northeast Imported Parts & Accessories, Inc.

事業の内容：自動車補修部品の販売業

## ② 企業結合を行った理由

Northeast Imported Parts & Accessories, Inc. は米国市場において、自動車補修部品の販売を行っており、当社が連結子会社化することによって、米国市場における当社の自動車補修部品市場の事業領域をより一層拡大させることができるとともに、今後の当社グループの発展に大いに寄与するものと判断致しました。

## ③ 企業結合日

2020年10月16日

## ④ 企業結合の法定形式

株式取得

## ⑤ 結合後企業の名称

変更はありません。

## ⑥ 取得した議決権比率

100%

## ⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社の連結子会社であるSPK USA HOLDINGS INC. が、現金を対価として株式を取得したことによるものです。

## (2) 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

2020年12月1日から2020年12月31日まで

## (3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	450万米ドル
取得原価		450万米ドル

## (4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

財務及び法務に関する調査費用 17,620千円

## (5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## ① 発生したのれん金額

334,556千円

第3四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、当連結会計年度末において取得原価の配分が完了し、のれん金額は確定しております。

## ② 発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力であります。

## ③ 償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

## (6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	313,694	百万円
固定資産	5,764	
資産合計	319,459	
流動負債	154,819	
固定負債	27,023	
負債合計	181,842	

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは主に自動車部品・用品の国内販売・輸出入、産業用車輛部品の企画販売およびカスタマイズドパーツの企画販売を行っており、自動車部品・用品およびフォークリフト用補修部品の国内販売は国内営業本部が、自動車部品の海外取引は海外営業本部が、産業用車輛部品の企画販売は工機営業本部が、カスタマイズドパーツの企画販売はCUSPA営業本部が、それぞれ担当しております。

したがって、当社グループの構成単位は販売体制を基礎とした営業本部別のセグメントから構成されており、「国内営業本部」、「海外営業本部」、「工機営業本部」、「CUSPA営業本部」の4つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

事業セグメントに資産を配分しておりません。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	国内営業本部	海外営業本部	工機営業本部	CUSPA営業本部	合計
売上高					
外部顧客への売上高	24,052,088	13,197,546	4,719,368	1,891,054	43,860,058
セグメント間の内部売上高 又は振替高	70,158	80,844	—	—	151,003
計	24,122,247	13,278,390	4,719,368	1,891,054	44,011,061
セグメント利益	1,157,175	183,811	252,649	62,379	1,656,017
その他の項目					
減価償却費	66,433	64,010	15,734	8,500	154,679

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	国内営業本部	海外営業本部	工機営業本部	CUSPA営業本部	合計
売上高					
外部顧客への売上高	24,281,932	11,222,904	4,248,658	2,148,648	41,902,143
セグメント間の内部売上高 又は振替高	91,820	82,339	59,169	—	233,330
計	24,373,752	11,305,243	4,307,828	2,148,648	42,135,473
セグメント利益	1,357,528	146,799	215,827	140,629	1,860,785
その他の項目					
減価償却費	91,394	59,462	20,868	9,527	181,252

## 4. 報告セグメントの合計金額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	44,011,061	42,135,473
セグメント間取引消去	△151,003	△233,330
連結財務諸表の売上高	43,860,058	41,902,143

(単位: 千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,656,017	1,860,785
一般管理費の調整額(1)	94,129	32,574
全社営業外収益(2)	178,595	146,034
営業外費用の調整額(3)	3,721	3,534
連結財務諸表の経常利益	1,932,462	2,042,930

(注) (1)、(3)は各営業本部が負担する一般管理費及び営業外費用の配賦差異であります。

(2)は主に報告セグメントに帰属しない管理部門の営業外収益であります。

(単位: 千円)

その他の項目	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	154,679	181,252
調整額	67,671	62,205
連結財務諸表の減価償却費	222,350	243,457

(注) 調整額は主に報告セグメントに帰属しない管理部門の減価償却費であります。

## 5. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、事業領域の開拓と意思決定の迅速化を目的とした会社組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「国内営業本部」、「海外営業本部」及び「工機営業本部」の3区分から、「国内営業本部」、「海外営業本部」、「工機営業本部」及び「CUSPA営業本部」の4区分に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、自動車及び産業用車輛の部品の販売を行っており、単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位: 千円)

日本	アジア・オセアニア	中南米	その他	計
29,606,200	6,008,251	3,322,163	4,923,442	43,860,058

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客へ売上高がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、自動車及び産業用車輛の部品の販売を行っており、単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア・オセアニア	中南米	その他	計
29,773,257	5,108,943	2,359,434	4,660,507	41,902,143

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客へ売上高がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：千円)

	国内営業本部	海外営業本部	工機営業本部	CUSPA営業本部	合計
減損損失	—	—	4,107	—	4,107

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：千円)

	国内営業本部	海外営業本部	工機営業本部	CUSPA営業本部	合計
当期償却額	—	5,477	—	—	5,477
当期末残高	—	323,172	—	—	323,172

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,781.31円	1,881.84円
1株当たり当期純利益	154.68円	137.74円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,553,334	1,383,169
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,553,334	1,383,169
普通株式の期中平均株式数(千株)	10,042	10,042

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。